

農研機構国際シンポジウム

「持続可能な農業の実現に向けた機械・情報研究分野からの新たなアプローチ」

開催要領

趣 旨：農業生産性の飛躍的な向上や持続可能な農業の実現に向けて、スマート農業研究が世界各国で精力的に取り組まれています。また、我が国発のスマート農業技術を広く海外展開するためには、国際標準化を意識した研究開発を進めることが重要です。そこで、本シンポジウムは、欧州、アジア、日本における農業機械・情報分野に関連したスマート農業研究の現状及び国際標準化を視野に入れた技術の共通化・規格化に関して、各国の専門家による講演をとおして、効果的かつ効率的な研究の進め方と国際連携について検討します。

開催日時：2019年11月22日（金） 13：00～17：05

開催場所：つくば国際会議場 中ホール 200 （〒305-0032 茨城県つくば市竹園 2-20-3）

使用言語：英語（日本語同時通訳あり）

プログラム：（講演タイトルは変更される可能性があります）

基調講演 コミュニティベース精密農業 澁澤 栄 氏（東京農工大学名誉教授）

講演 1 バイオメカトロニクス：食糧生産の改善に向けた技術と生物学の融合

Dr. Josse de Baerdemaekere（Katholieke Universiteit Leuven）

講演 2 韓国における第4次産業革命のための準備とスマート農場の展望

Dr. Rhee, Joong-Yong（Seoul National University）

講演 3 スマート農業の研究開発動向について

吉田智一（農研機構 農業技術革新工学研究センター）

講演 4 農研機構における農業情報研究の取り組みについて

本島邦明（農研機構 農業情報研究センター）

講演 5 近年の農業機械の検査鑑定における国際標準化について

Dr. Sandro Liberatori（National Agency for Agricultural Mechanization）

講演 6 農研機構の国際標準化推進戦略 元林浩太（農研機構 知的財産部 国際標準化推進室）

参加費：無料

定 員：200名

参加申込：11月15日（金）までに下記 URL よりお申し込み下さい。

<https://pursue.dc.affrc.go.jp/form/fm/naro166/20191122>

お問い合わせ先

農研機構 農業技術革新工学研究センター

研究推進部戦略推進室 国際連携専門役 川瀬／研究推進部研究推進室 研究評価専門役 片岡

TEL：048-654-7125（川瀬）／048-654-7029（片岡）

e-mail：iam_liaison [@] ml.affrc.go.jp ※メール送信時は [@] の [] を外してください。